

伊那市水道事業

平成28年度 伊那市水道事業 業務状況（下期分）

－平成28年10月1日から平成29年3月31日まで－

1. 事業の概況

（1）給水件数（年度累計）

（単位：件，％）

口径	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
13mm	168,606	167,633	973	0.6
20mm	4,592	4,663	-71	-1.5
25mm	1,912	1,900	12	0.6
30mm	565	561	4	0.7
40mm	731	737	-6	-0.8
50mm	394	404	-10	-2.5
75mm	166	162	4	2.5
100mm	14	14	0	0.0
年度合計	176,980	176,074	906	0.5

（2）給水量（有収水量）

（単位：m³，％）

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	593,256	585,793	7,463	1.3
11月	546,025	541,972	4,053	0.7
12月	530,960	551,751	-20,791	-3.8
1月	532,710	532,998	-288	-0.1
2月	545,228	525,967	19,261	3.7
3月	551,390	551,623	-233	0.0
計	3,299,569	3,290,104	9,465	0.3
年度合計	6,616,541	6,570,625	45,916	0.7

（3）水道料金

（単位：万円，％）

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	12,785	12,592	193	1.5
11月	11,440	11,383	57	0.5
12月	11,502	11,899	-397	-3.3
1月	11,174	11,203	-29	-0.3
2月	11,743	11,399	344	3.0
3月	11,526	11,532	-6	-0.1
計	70,170	70,008	162	0.2
年度合計	140,866	139,966	900	0.6

水道料金(万円)



給水量(m³)



□平成27年度
■平成28年度

給水件数(件)



2. 経理の状況（決算）

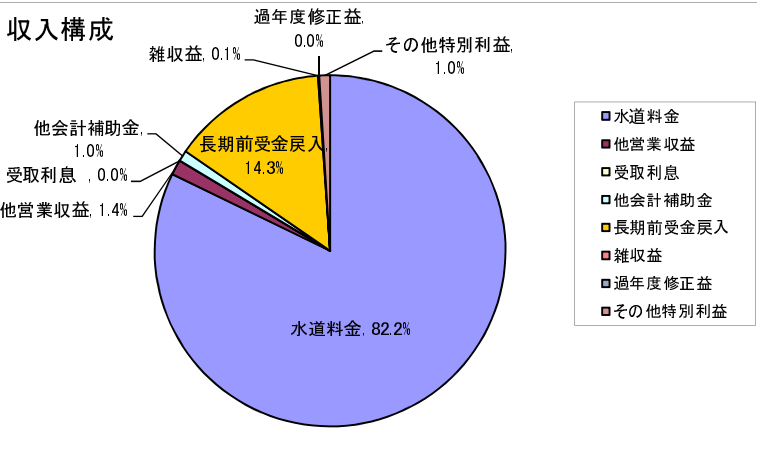
（1）収益的収入及び支出

イ. 収入

（単位：万円，％）

科 目	予 算 現 額	調 定 済 額	差 額	執行率
営業収益	141,937	143,230	-1,293	100.9
給水収益	139,457	140,866	-1,409	101.0
受託工事収益	0	0	0	
その他の営業収益	2,480	2,364	116	95.3
分担金	0	0	0	
営業外収益	26,068	26,501	-433	101.7
受取利息・配当金	50	7	43	14.0
他会計補助金	1,755	1,753	2	99.9
長期前受金戻入	24,199	24,565	-366	101.5
雑収益	64	176	-112	275.0
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	
特別利益	244	1,717	-1,473	703.7
固定資産売却益	0	0	0	
過年度損益修正益	1	4	-3	400.0
その他特別利益	243	1,713	-1,470	704.9
合 計	168,249	171,448	-3,199	101.9

収入構成

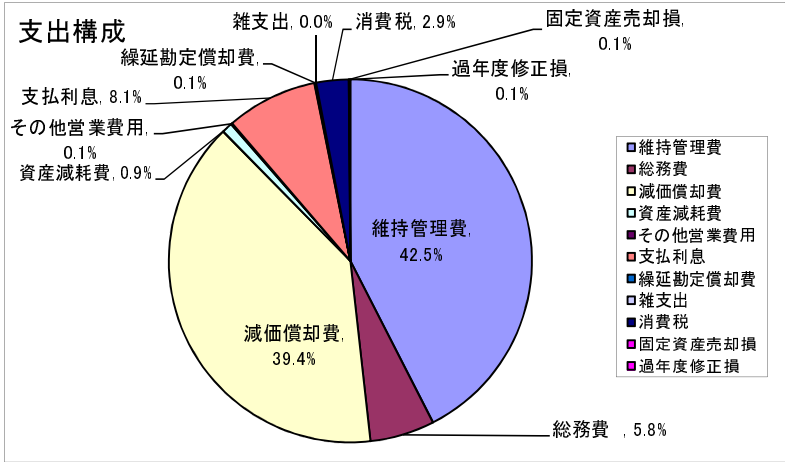


ロ. 支出

（単位：万円，％）

科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	差 額	執行率
営業費用	144,262	137,004	7,258	95.0
原水及び浄水費	51,304	50,191	1,113	97.8
配水及び給水費	17,374	15,417	1,957	88.7
受託工事費	0	0	0	
業務費	5,325	5,121	204	96.2
総係費	4,344	3,763	581	86.6
減価償却費	61,379	60,872	507	99.2
資産減耗費	4,313	1,443	2,870	33.5
その他営業費用	223	197	26	88.3
営業外費用	17,788	17,224	564	96.8
支払利息及び企業債取扱諸費	12,606	12,541	65	99.5
繰延勘定償却費	227	227	0	100.0
雑支出	155	12	143	7.7
支払消費税及び地方消費税	4,800	4,444	356	92.6
特別損失	362	229	133	63.3
固定資産売却損	83	83	0	100.0
過年度損益修正損	279	146	133	52.3
その他特別損失	0	0	0	
予備費	200	0	200	0.0
予備費	200	0	200	0.0
合 計	162,612	154,457	8,155	95.0

支出構成



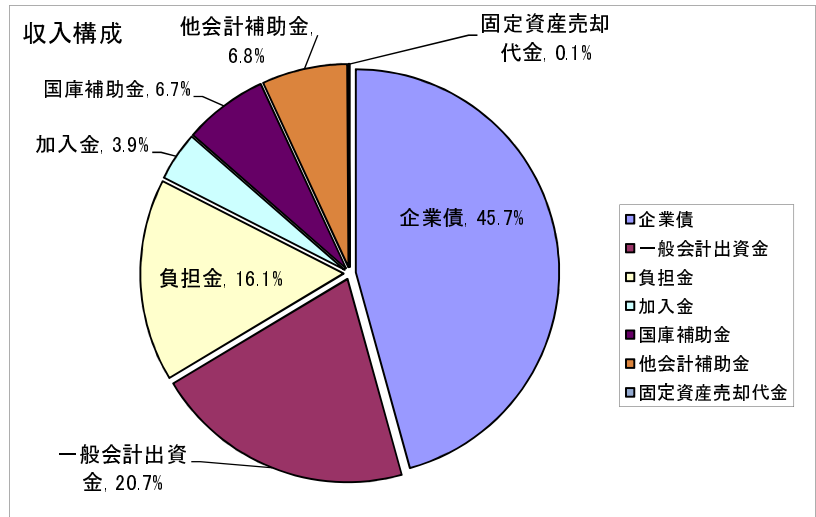
(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，％)

科 目	予 算 現 額	調 定 済 額	差 額	執行率
企業債	24,280	22,100	2,180	91.0
企業債	24,280	22,100	2,180	91.0
出資金	10,000	10,000	0	100.0
一般会計出資金	10,000	10,000	0	100.0
他会計借入金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
分担金及び負担金	16,378	9,687	6,691	59.1
負担金	14,600	7,785	6,815	53.3
加入金	1,778	1,902	-124	107.0
分担金	0	0	0	
補助金	8,746	6,486	2,260	74.2
国庫補助金	4,506	3,246	1,260	72.0
他会計補助金	4,240	3,240	1,000	76.4
固定資産売却代金	40	40	0	100.0
固定資産売却代金	40	40	0	100.0
その他資本剰余金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
合 計	59,444	48,313	11,131	81.3

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。



ロ. 支出

(単位：万円，％)

科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	差 額	執行率
建設改良費	31,834	21,742	10,092	68.3
土地	0	0	0	
構築物	25,631	15,856	9,775	61.9
機械及び装置	2,481	2,291	190	92.3
車両運搬具	0	0	0	
工具・器具及び備品	485	468	17	96.5
事務費	3,237	3,127	110	96.6
調査費	0	0	0	
企業債償還金	49,708	49,700	8	100.0
企業債償還金	49,708	49,700	8	100.0
第7次整備事業	20,860	14,213	6,647	68.1
構築物	20,860	14,213	6,647	68.1
諸費	0	0	0	
返還金	0	0	0	
予備費	100	0	100	0.0
予備費	100	0	100	0.0
合 計	102,502	85,655	16,847	83.6

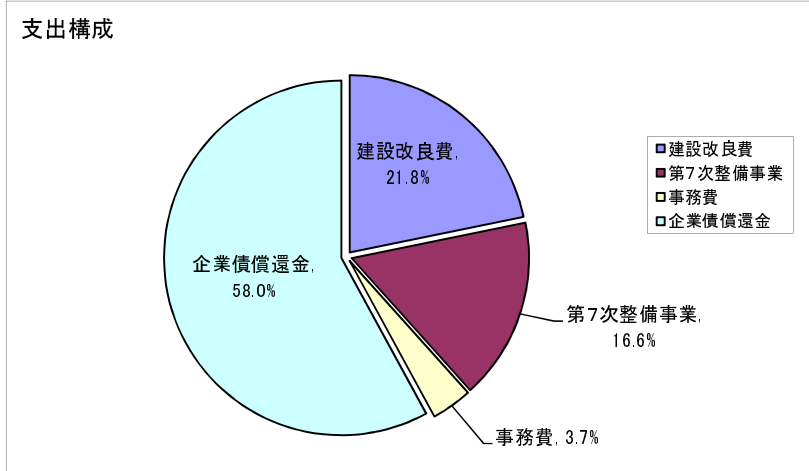
(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

(3) 企業債等の状況

(単位：万円)

当期当初未償還残高	当期借入額	当期償還高	当期末償還残高
580,703	22,100	49,700	553,103

支出構成



3. 平成29年度当初予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，％)

科 目				29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	前年度対比
1	水道事業収益			171,020	168,080	101.7%
		1	営業収益	142,846	140,537	101.6%
			1 給水収益	139,917	138,057	101.3%
			3 その他営業収益	2,929	2,480	118.1%
		2	営業外収益	26,620	26,065	102.1%
			1 受取利息及び配当金	10	50	20.0%
			2 他会計補助金	1,539	1,752	87.8%
			3 長期前受金戻入	25,020	24,199	103.4%
			4 雑収益	51	64	79.7%
		3	特別利益	1,554	1,478	105.1%
			2 過年度損益修正益	1	1	100.0%
			3 その他特別利益	1,553	1,477	105.1%
2	簡易水道事業 収益			19,970	13,065	152.9%
		1	営業収益	7,501	7,317	102.5%
			1 給水収益	7,467	7,300	102.3%
			3 その他営業収益	34	17	200.0%
		2	営業外収益	12,469	5,748	216.9%
			2 他会計補助金	6,997	5,745	121.8%
			3 長期前受金戻入	5,472	0	皆増
			4 雑収益	0	3	0.0%
	収入計			190,990	181,145	105.4%

※簡易水道事業収益の28年度当初予算額は、特別会計にて計上していたものを、割り振ったものです。

簡易水道事業収益の営業外収益のうち雑収益の29年度当初予算額は、端数処理の結果ゼロとなるものです。

ロ. 支出

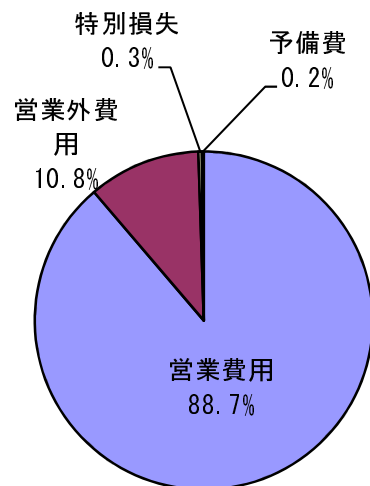
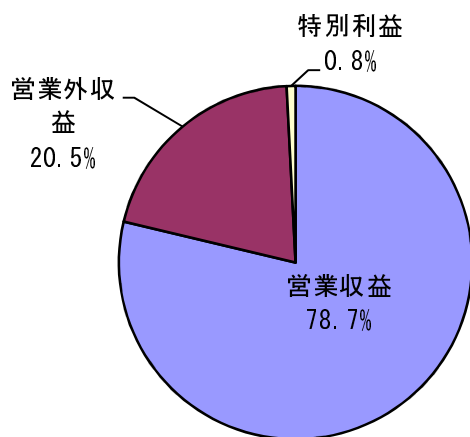
科 目				29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	前年度対比
1	水道事業費用			156,440	162,530	96.3%
		1	営業費用	139,069	145,047	95.9%
			1 原水及び浄水費	46,153	51,404	89.8%
			2 配水及び給水費	18,029	18,021	100.0%
			4 業務費	5,139	5,340	96.2%
			5 総係費	4,992	4,367	114.3%
			6 減価償却費	60,854	61,379	99.1%
			7 資産減耗費	3,806	4,313	88.2%
			8 その他営業費用	96	223	43.0%
		2	営業外費用	16,871	16,983	99.3%
			1 支払利息及び企業債 取扱諸費	11,613	12,800	90.7%
			2 繰延勘定償却	0	227	皆減
			4 雑支出	158	156	101.3%
			5 消費税及び地方消費 税	5,100	3,800	134.2%
		3	特別損失	300	300	100.0%
			4 過年度損益修正損	300	300	100.0%
		4	予備費	200	200	100.0%
			1 予備費	200	200	100.0%

科 目					29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	前年度対比
2	簡易水道事業 費用				19,570	9,045	216.4%
		1	営業費用		17,129	6,594	259.8%
			1	原水及び浄水費	3,138	2,918	107.5%
			2	配水及び給水費	1,298	1,399	92.8%
			4	業務費	402	214	187.9%
			5	総係費	1,025	2,063	49.7%
			6	減価償却費	11,166	0	皆増
			7	資産減耗費	100	0	皆増
		2	営業外費用		2,054	2,326	88.3%
			1	支払利息及び企業債 取扱諸費	2,037	2,026	100.5%
			4	雑支出	17	0	皆増
			5	消費税及び地方消費 税	0	300	皆減
		3	特別損失		287	25	1148.0%
			4	過年度損益修正損	20	25	80.0%
			5	その他特別損失	267	0	皆増
		4	予備費		100	100	100.0%
			1	予備費	100	100	100.0%
	支出計				176,010	171,575	102.6%

※簡易水道事業費用の28年度当初予算額は、特別会計にて計上していたものを、割り振ったものです。

収入－支出					14,980
-------	--	--	--	--	--------

29年度構成比率



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

科 目				29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	前年度対比
1	資本的収入			38,310	46,990	
		1	企業債	23,460	23,730	98.9%
			1 企業債	23,460	23,730	98.9%
		4	分担金及び負担金	13,684	14,254	96.0%
			1 負担金	11,909	12,476	95.5%
			2 加入金	1,775	1,778	99.8%
		5	補助金	1,166	9,006	12.9%
			1 国庫補助金	1,166	4,506	25.9%
			2 他会計補助金	0	4,500	皆減
2	簡易水道事業 資本的収入			11,150	26,085	
		1	企業債	6,660	20,410	32.6%
			1 企業債	6,660	20,410	32.6%
		2	出資金	0	5,646	皆減
			1 一般会計出資金	0	5,646	皆減
		4	分担金及び負担金	22	29	75.9%
			2 加入金	22	29	75.9%
		5	補助金	4,468	0	皆増
			2 他会計補助金	4,468	0	皆増
	収入計			49,460	73,075	67.7%

※簡易水道事業資本的収入の28年度当初予算額は、特別会計にて計上していたものを、割り振ったものです。

ロ. 支出

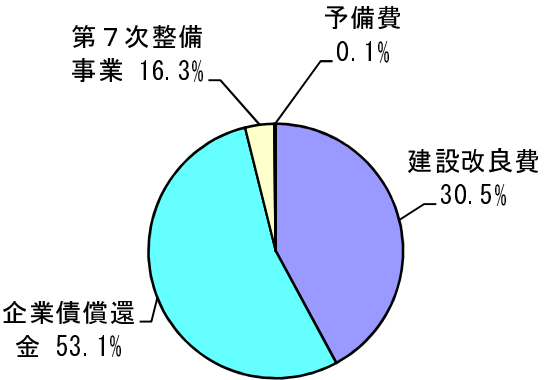
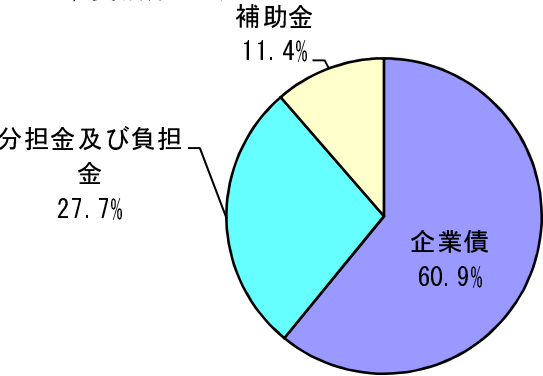
科 目				29年度 当初予算額	28年度 当初予算額	前年度対比
1	資本的支出			90,900	99,560	91.3%
		1	建設改良費	36,933	28,422	129.9%
			3 構築物	28,550	20,831	137.1%
			4 機械及び装置	4,774	3,481	137.1%
			6 工具・器具及び備品	404	15	2693.3%
			7 事務費	3,205	4,095	78.3%
		2	企業債償還金	49,867	49,708	100.3%
			1 企業債償還金	49,867	49,708	100.3%
		5	第7次整備事業	4,000	21,330	18.8%
			3 7次整備 構築物	4,000	21,330	18.8%
		15	予備費	100	100	100.0%
			1 予備費	100	100	100.0%
2	簡易水道事業 資本的支出			17,350	30,105	57.6%
		1	建設改良費	8,602	21,904	39.3%
			2 建物	0	8,317	皆減
			3 構築物	0	3,620	皆減
			4 機械及び装置	6,673	8,063	82.8%
			6 工具・器具及び備品	17	0	皆増
			7 事務費	1,912	1,904	100.4%
		2	企業債償還金	8,648	8,201	105.5%
			1 企業債償還金	8,648	8,201	105.5%
		15	予備費	100	0	皆増
			1 予備費	100	0	皆増
	支出計		支出計	108,250	129,665	83.5%

※簡易水道事業資本的支出の28年度当初予算額は、特別会計にて計上していたものを、割り振ったものです。

収入－支出	収入－支出			-58,790
-------	-------	--	--	---------

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額58,790万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,826万円、当年度分損益勘定留保資金45,462万円及び減債積立金11,502万円で補てんするものとする。

29年度構成比率



(3) 事業の経営方針

本年度から簡易水道事業に地方公営企業法を適用し、水道事業会計と会計統合を行いました。

水道事業経営健全化計画（第2改訂版）に基づいて、持続可能な事業経営の実現を目標に、簡易水道事業を含めて純利益決算が達成できるよう取り組んでいきます。

老朽化した施設の更新や耐震化などの計画的な整備を推進するとともに、施設等の維持管理の効率化により経費節減や施設等を取得・使用するために必要な費用の総額（以下ライフサイクルコスト。）の低減化を図り、水需要が減少傾向である中でも安定した事業経営が行えるよう努めます。

このため、次のとおりの事業を実施していきます。

- ①上水道基本計画に基づき、施設の統廃合や効率的な水運用のための第7次整備事業の実施
- ②老朽化した水道施設、機器、水道管の更新及び耐震化
- ③資産の有効活用や長期的なライフサイクルコストを削減するための水道事業アセットマネジメントの推進
- ④地方公営企業法適用のため整備した資産台帳に基づく、簡易水道事業アセットマネジメントの策定
- ⑤有収率向上のための検針時漏水調査及びその結果に基づく二次調査
- ⑥滞納整理マニュアルに基づく未収金の削減

また、水道料金を平均0.04%値下げ、開栓手数料を2,000円とするなど、料金等の改定を行います。

伊那市下水道事業

平成28年度 伊那市下水道事業 業務状況（下期分）

－平成28年10月1日から平成29年3月31日まで－

1. 事業の概況

（1）調定件数

（単位：件，％）

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	12,371	12,122	249	2.1
11月	11,434	11,158	276	2.5
12月	12,348	12,162	186	1.5
1月	11,436	11,153	283	2.5
2月	12,290	12,078	212	1.8
3月	11,446	11,133	313	2.8
計	71,325	69,806	1,519	2.2
年度合計	142,502	139,370	3,132	2.2

（2）汚水量（有収水量）

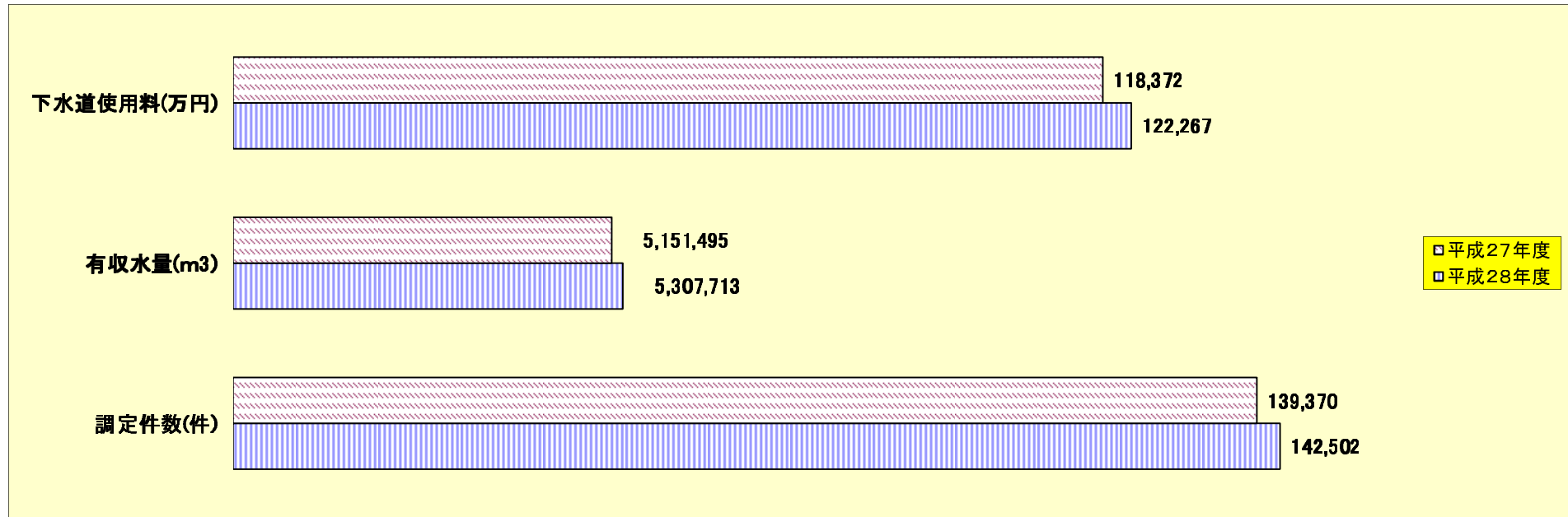
（単位：件，％）

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	481,631	463,024	18,607	4.0
11月	421,516	413,262	8,254	2.0
12月	445,887	442,345	3,542	0.8
1月	414,404	410,555	3,849	0.9
2月	464,050	432,285	31,765	7.3
3月	436,016	425,720	10,296	2.4
計	2,663,504	2,587,191	76,313	2.9
年度合計	5,307,713	5,151,495	156,218	3.0

（3）下水道使用料

（単位：万円，％）

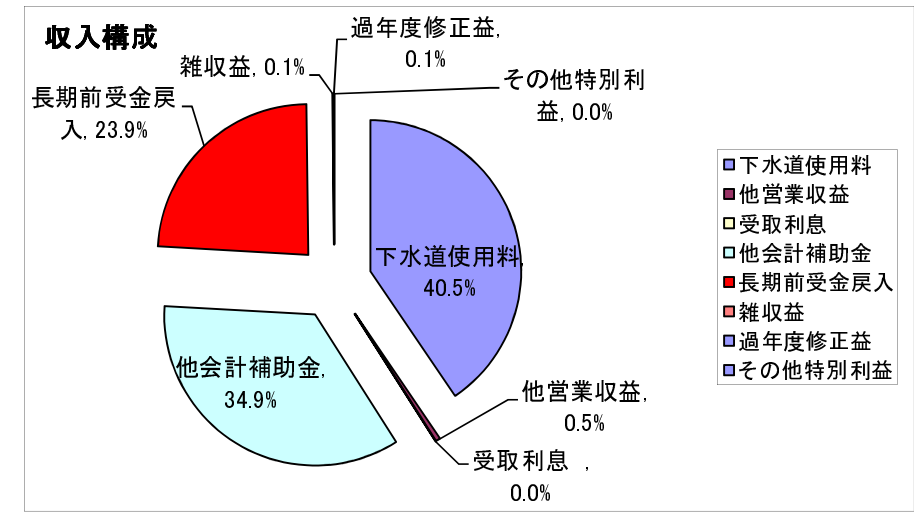
月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	11,306	10,795	511	4.7
11月	9,403	9,250	153	1.7
12月	10,589	10,433	156	1.5
1月	9,299	9,196	103	1.1
2月	10,972	10,214	758	7.4
3月	9,787	9,480	307	3.2
計	61,356	59,368	1,988	3.3
年度合計	122,267	118,372	3,895	3.3



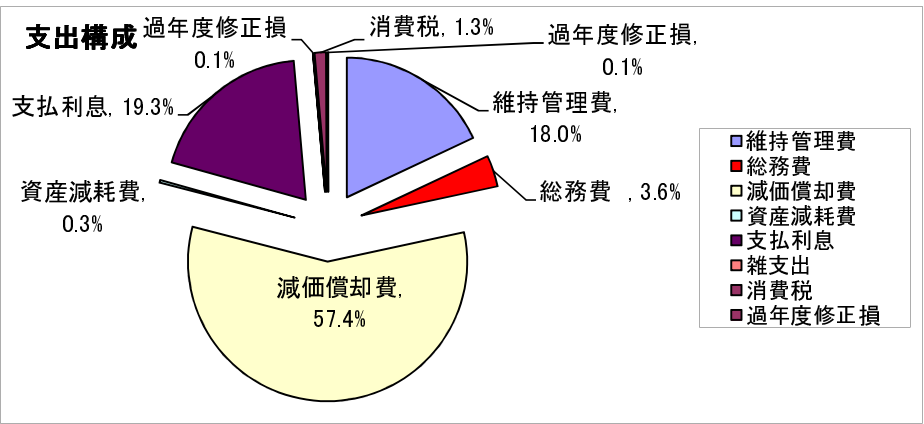
2. 経理の状況（決算）

（1）収益的収入及び支出

イ. 収入 (単位：万円，%)				
科 目	予 算 現 額	調 定 済 額	差 額	執行率
営業収益	121,909	125,115	-3,206	102.6
下水道使用料	120,557	123,694	-3,137	102.6
受託工事収益	0	0	0	
その他の営業収益	1,351	1,421	-70	105.2
分担金	0	0	0	
営業外収益	180,272	180,118	154	99.9
受取利息・配当金	50	22	28	44.0
他会計補助金	106,880	106,670	210	99.8
長期前受金戻入	73,111	73,054	57	99.9
雑収益	231	372	-141	161.0
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	
特別利益	17	123	-106	723.5
固定資産売却益	0	0	0	
過年度損益修正益	1	107	-106	#####
その他特別利益	16	16	0	100.0
合 計	302,198	305,356	-3,158	101.0



ロ. 支出 (単位：万円，%)				
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	差 額	執行率
営業費用	233,724	227,312	6,412	97.3
管渠費	6,504	5,991	513	92.1
処理場費	49,870	45,583	4,287	91.4
受託工事費	0	0	0	
業務費	5,414	5,053	361	93.3
総係費	6,342	5,348	994	84.3
減価償却費	164,451	164,434	17	100.0
資産減耗費	1,143	903	240	79.0
その他営業費用	0	0	0	
営業外費用	60,811	58,956	1,855	96.9
支払利息及び企業債取扱諸費	55,309	55,154	155	99.7
繰延勘定償却費	0	0	0	
雑支出	502	28	474	5.6
支払消費税及び地方消費税	5,000	3,774	1,226	75.5
特別損失	350	226	124	64.6
固定資産売却損	0	0	0	
過年度損益修正損	350	226	124	64.6
その他特別損失	0	0	0	
予備費	200	0	200	0.0
予備費	200	0	200	0.0
合 計	295,085	286,494	8,591	97.1



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入 (単位：万円，%)

科 目	予 算 現 額	調 定 済 額	差 額	執行率
企業債	174,570	167,300	7,270	95.8
企業債	174,570	167,300	7,270	95.8
出資金	10,000	10,000	0	100.0
他会計出資金	10,000	10,000	0	100.0
他会計借入金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
分担金及び負担金	12,041	11,003	1,038	91.4
受益者負担金	8,892	8,735	157	98.2
他会計負担金	2,549	1,625	924	63.8
分担金	600	643	△ 43	107.2
補助金	43,525	43,525	0	100.0
国庫補助金	17,485	17,485	0	100.0
他会計補助金	26,040	26,040	0	100.0
固定資産売却代金	0	0	0	
固定資産売却代金	0	0	0	
合 計	240,136	231,828	8,308	96.5

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

ロ. 支出 (単位：万円，%)

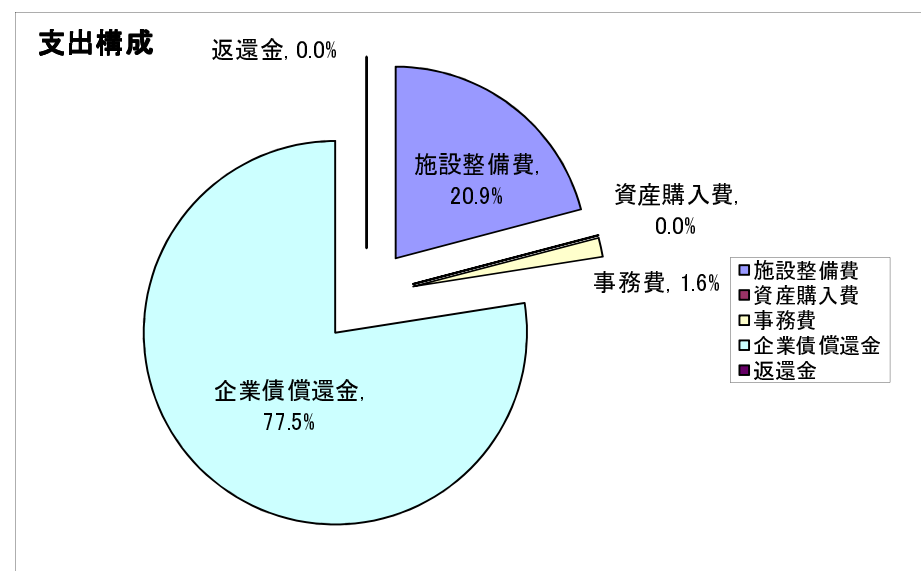
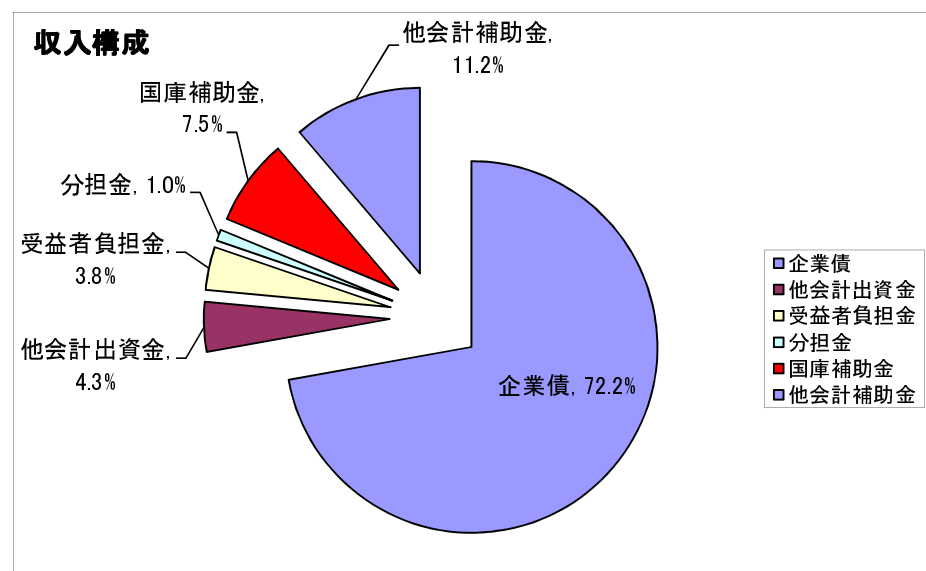
科 目	予 算 現 額	執 行 済 額	差 額	執行率
建設改良費	87,125	72,508	14,617	83.2
施設整備費	82,025	67,437	14,588	82.2
資産購入費	105	105	0	100.0
開発費	0	0	0	
事務費	4,995	4,966	29	99.4
企業債償還金	250,202	250,202	0	100.0
企業債償還金	250,202	250,202	0	100.0
諸費	8	8	0	100.0
返還金	8	8	0	100.0
予備費	197	0	197	0.0
予備費	197	0	197	0.0
合 計	337,532	322,718	14,814	95.6

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

(3) 企業債等の状況

(単位：万円)

当期当初未償還残高	当期借入額	当期償還高	当期末償還残高
3,575,323	167,300	250,202	3,492,421



3. 平成29年度当初予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，％)

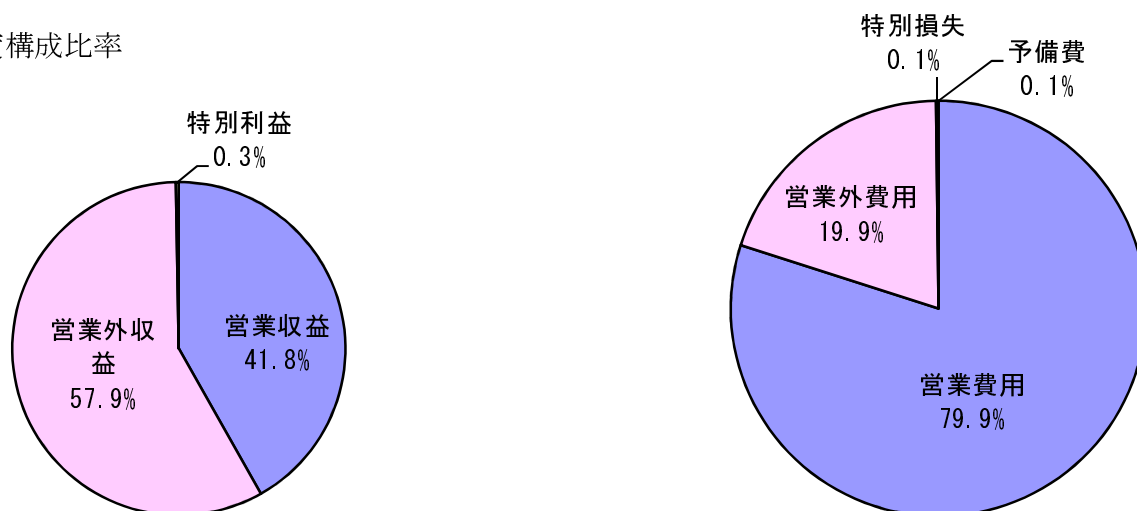
科 目	29年度当初予算額	28年度当初予算額	前年度対比
1 営業収益	129,782	121,909	106.5%
1 下水道使用料	129,292	120,558	107.2%
3 その他営業収益	490	1,351	36.3%
2 営業外収益	180,140	179,554	100.3%
1 受取利息及び配当金	14	50	28.0%
2 他会計補助金	105,995	107,047	99.0%
3 長期前受金戻入	70,585	72,226	97.7%
4 雑収益	346	231	149.8%
6 補助金	3,200	0	皆増
3 特別利益	928	17	5458.8%
2 過年度損益修正益	1	1	100.0%
3 その他特別利益	927	16	5793.8%
収 入 計	310,850	301,480	103.1%

ロ. 支出

科 目	29年度当初予算額	28年度当初予算額	前年度対比
1 営業費用	236,528	232,583	101.7%
1 管渠費	6,672	6,505	102.6%
3 処理場費	49,008	48,259	101.6%
5 業務費	5,347	5,348	100.0%
6 総係費	13,564	6,308	215.0%
7 減価償却費	161,637	165,020	97.9%
8 資産減耗費	300	1,143	26.2%
2 営業外費用	58,852	61,557	95.6%
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	52,746	56,854	92.8%
4 雑支出	506	503	100.6%
5 消費税及び地方消費	5,600	4,200	133.3%
3 特別損失	350	350	100.0%
2 過年度損益修正損	350	350	100.0%
4 予備費	200	200	100.0%
1 予備費	200	200	100.0%
収 入 計	295,930	294,690	100.4%

収入－支出	14,920
-------	--------

29年度構成比率



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

科 目	2 9 年度当初予算額	2 8 年度当初予算額	前年度対比
1 企業債	184,280	169,960	108.4%
1 企業債	184,280	169,960	108.4%
2 出資金	20,000	10,000	200.0%
1 他会計出資金	20,000	10,000	200.0%
4 分担金及び負担金	9,072	9,492	95.6%
1 受益者負担金	8,005	8,892	90.0%
3 分担金	1,067	600	177.8%
5 補助金	44,788	44,938	99.7%
1 国庫補助金	16,970	18,898	89.8%
2 他会計補助金	27,818	26,040	106.8%
収 入 計	258,140	234,390	110.1%

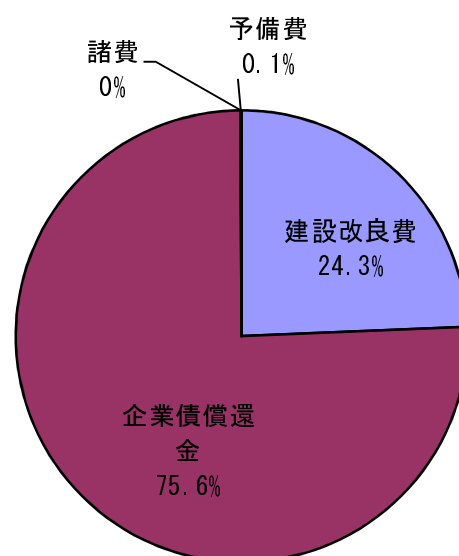
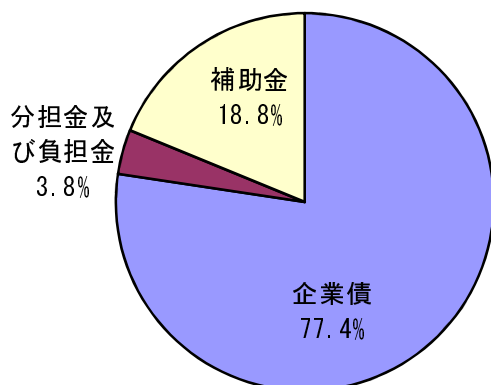
ロ. 支出

科 目	2 9 年度当初予算額	2 8 年度当初予算額	前年度対比
1 建設改良費	85,094	81,672	104.2%
1 施設整備費	79,888	75,472	105.9%
2 資産購入費	27	0	皆増
4 事務費	5,179	6,200	83.5%
2 企業債償還金	264,361	251,283	105.2%
1 企業債償還金	264,361	251,283	105.2%
4 諸費	5	5	100.0%
1 返還金	5	5	100.0%
15 予備費	200	200	100.0%
1 予備費	200	200	100.0%
収 入 計	349,660	333,160	105.0%

収入－支出	-91,520
-------	---------

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額91,520万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,627.8万円、過年度分損益勘定留保資金85,101.6万円、当年度分損益勘定留保資金4,790.6万円で補てんするものとする。

2 9 年度構成比率



(3) 事業の経営方針

平成 29 年 3 月に改訂を行った下水道事業経営健全化計画（第 4 改訂版）に基づき、累積赤字の解消に向けた経営健全化のための施策を着実に実施していきます。

このため、次のとおりの事業を実施していきます。

- ①経営健全化計画に基づく公共・特環事業の面整備
- ②長寿命化計画に基づく処理場やマンホールポンプ等の更新
- ③農集処理場統合の検討及び機能診断業務
- ④融資あっせん制度の P R と接続サポート補助金、接続指導の実施
- ⑤滞納整理の強化
- ⑥ストックマネジメント実施方針の策定

また、将来の起債償還財源の確保を図るため、下水道使用料を平均 6.0%値上げするとともに、一般会計からの出資として 4 条予算へ 1 億円（平成 27 年度からの分と合わせて 2 億円）の基準外繰り入れを受けます。

伊那市自動車運送事業

平成28年度 伊那市自動車運送事業 業務状況（下半期分）

－平成28年10月1日から平成29年3月31日まで－

1. 事業の概況

(1) 乗車人数

(単位：人、%)

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	9,573	9,492	81	100.9
11月	1,448	748	700	193.6
12月	0	0	0	－
1月	0	0	0	－
2月	0	0	0	－
3月	0	0	0	－
下半期計	11,021	10,240	781	107.6
計	49,387	53,757	△4,370	91.9

(2) 走行距離

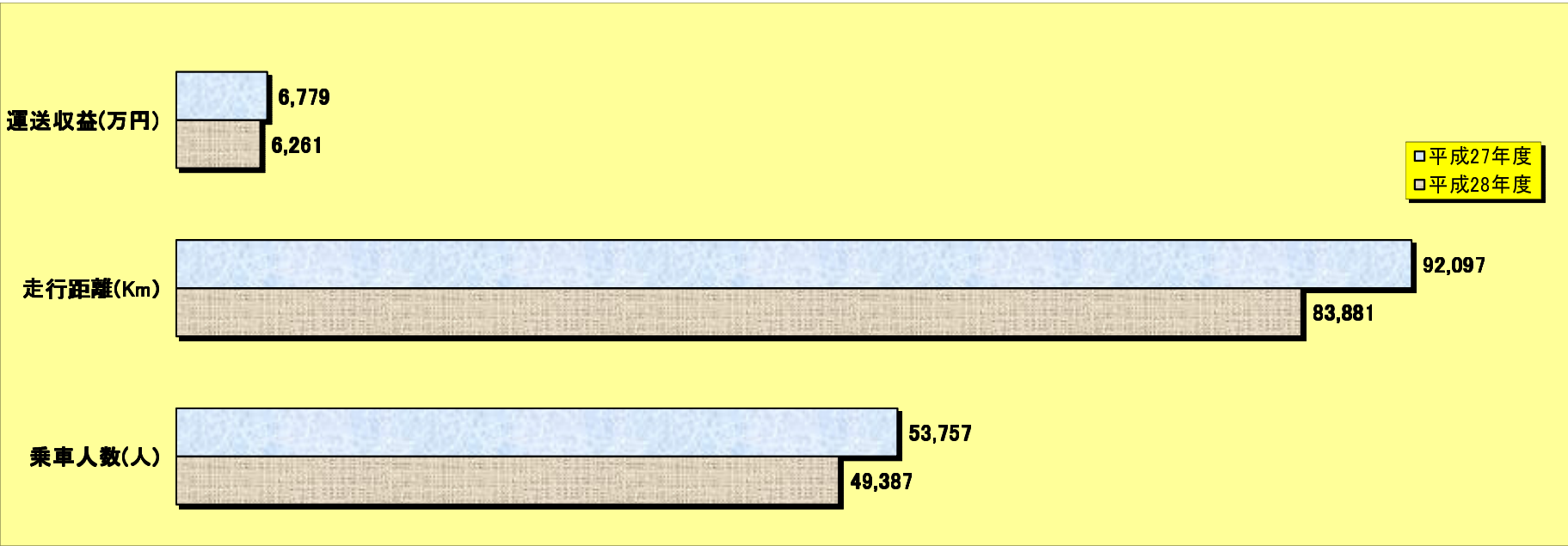
(単位：Km、%)

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	14,046	15,789	△1,743	89.0
11月	3,593	3,245	348	110.7
12月	0	0	0	－
1月	0	0	0	－
2月	0	0	0	－
3月	0	0	0	－
下半期計	17,639	19,034	△1,395	92.7
計	83,881	92,097	△8,216	91.1

(3) 運送収益（旅客運賃、手荷物料金）

(単位：万円、%)

月	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	1,095	1,320	△225	83.0
11月	324	238	86	136.1
12月	14	26	△12	53.8
1月	9	12	△3	75.0
2月	0	1	△1	－
3月	0	0	0	－
下半期計	1,442	1,597	△155	90.3
計	6,261	6,779	△518	92.4



2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	調 定 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 自動車運送事業収益	6,410	6,437	△ 27	100.4
1 営業収益	6,250	6,264	△ 14	100.2
1 運送収益	6,250	6,264	△ 14	100.2
2 運送雑収益	0	0	0	—
2 営業外収益	160	173	△ 13	108.1
1 受取利息及び配当金	20	22	△ 2	110.0
4 雑収益	140	151	△ 11	107.9

ロ. 支出

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	執 行 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 自動車運送事業費用	6,050	5,220	830	86.3
1 営業費用	5,600	4,892	708	87.4
1 運転費	3,785	3,544	241	93.6
2 車両修繕費	370	210	160	56.8
3 その他修繕費	75	58	17	77.3
4 固定資産減価償却費	661	600	61	90.8
5 施設損害保険料	43	42	1	97.7
6 施設使用料	41	31	10	75.6
8 一般管理費	600	382	218	63.7
9 資産減耗費	25	25	0	100.0
2 営業外費用	350	328	22	93.7
5 消費税及び地方消費税	350	328	22	93.7
4 予備費	100	0	100	0.0
1 予備費	100	0	100	0.0

(2) 資本的収入及び支出

イ. 収 入

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	調 定 済 額	差 額	執 行 率
1 資本的収入	0	0	0	—
1 資本的収入	0	0	0	—
1 補助金	0	0	0	—

ロ. 支 出

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	執 行 済 額	差 額	執 行 率
1 資本的支出	1,710	1,171	539	68.5
1 建設改良費	1,710	1,171	539	68.5
1 土地	486	0	486	0.0
5 車両運搬具	1,174	1,171	3	99.7
6 工具・器具及び備品	50	0	50	0.0

3. 平成29年度当初予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収 入

(単位：万円)

科 目	平成29年度当初予算	平成28年度当初予算	比 較
1 自動車運送事業収益	6,550	6,550	0
1 営業収益	6,390	6,390	0
1 運送収益	6,390	6,390	0
2 運送雑収益	0	0	0
2 営業外収益	160	160	0
1 受取利息及び配当金	20	20	0
4 雑収益	140	140	0

ロ. 支 出

(単位：万円)

科 目	平成29年度当初予算	平成28年度当初予算	比 較
1 自動車運送事業費用	6,500	6,370	130
1 営業費用	6,015	5,970	45
1 運転費	4,191	4,155	36
2 車両修繕費	352	370	△ 18
3 その他修繕費	75	75	0
4 固定資産減価償却費	696	661	35
5 施設損害保険料	51	43	8
6 施設使用料	41	41	0
8 一般管理費	609	600	9
9 資産減耗費	0	25	△ 25
2 営業外費用	385	300	85
5 消費税及び地方消費税	385	300	85
4 予備費	100	100	0
1 予備費	100	100	0

(2) 資本的収入及び支出

イ. 収 入

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額50万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額4万円、建設改良積立金46万円で補てんするものとする。

ロ. 支 出

(単位：万円)

科 目	平成29年度当初予算	平成28年度当初予算	比 較
1 資本的支出	50	1,920	△ 1,870
1 建設改良費	50	1,920	△ 1,870
1 土地	0	486	△ 486
5 車両運搬具	0	1,384	△ 1,384
6 工具・器具及び備品	50	50	0

(3) 事業の経営方針

公共交通機関には、正確な運行と旅客の利便性ととも、高度の安全性が求められます。伊那市を訪れる登山客や観光客に南アルプスを堪能していただくために、親切で丁寧な対応はもとより、安全性を最優先して業務を行います。

運転者の技術の向上、健康管理には特に配意し、人為的な事故を防止します。また、道路状況、危険個所を把握し、的確な運行管理に努めます。

とりわけ、この路線は、一般の生活路線や観光地と異なり、厳しい山岳地帯に及びますので、バスを利用した乗客、特に登山者が無事下山するところまでが本企業の事業と考えます。従って、乗客が安易で軽率な行動をとらないように適切な情報を提供し、場合によっては毅然とした指導を行うことを心がけます。

また、山梨県南アルプス市との協力体制についてはバス乗客のスムーズな接続、誘導に心がけ、真心をもって接客に努めます。

経営にあたっては、運転経費などの節減に努めるとともに、広告媒体及びホームページ等を通じ情報発信し、効果的な宣伝により集客増に結び付けるようにします。

また、利用者のニーズに対応するため、アンケート調査を実施し今後集客及び運行の見直しに向け研究します。